

情報BOX

案内 地上デジタル放送無料相談会

2011年7月にアナログテレビ放送が終了し、地上デジタル放送に完全移行されます。地デジの特徴やケーブルテレビの利用方法などの相談に応じます。

■日時・場所

10月27日(火)10:00～15:00
役場上中庁舎 1F ロビー

■相談内容

アンテナからテレビのことまで何でも相談に応じます。

■戸別訪問

都合がつかない方やお体が不自由な方を対象に、それぞれのお宅に訪問し、相談に応じます。

●問い合わせ

デジサポ福井 TEL 0776-31-0101

案内 道路交通センサス

～快適な道路利用のための調査です～

国土交通省、福井県、高速道路会社および若狭町が連携して、平成22年9月～11月にかけて、全国道路・街路交通情勢調査「道路交通センサス」を実施します。

道路上で交通量を計測する調査のほか、調査員が無作為に抽出した世帯を直接訪問し、車の利用状況等について調査票の記入を依頼します。

大変お手数ですが、皆様のご協力をよろしくお願いします。

■調査主体：国土交通省、福井県、若狭町

●問い合わせ：国土交通省近畿地方整備局
福井河川国道事務所
調査第二課

TEL 0776-35-2661

<http://www.mlit.go.jp/road/h22census/>

案内 ふくい看護職就職説明会

あなたに合った職場、必ず探します！ナースセンターの職員がお一人おひとりの相談に応じます。

■日時

10月1日(金)～7日(木)の日曜日を除く
10:00～16:00(予約可能です)

■場所

福井県看護協会
(福井市北四ツ居町 601)

■対象

看護職の資格を持つ方で就職希望の方

●問い合わせ・申し込み

福井県看護協会・福井県ナースセンター
TEL 0776-52-1857

案内 県立音楽堂への無料送迎バス

嶺南地域から県立音楽堂「ハーモニーホール」への無料送迎バス「フレンドリーアート号」を次の日程で運行します。

乗降地は上中庁舎、三方庁舎です。ご利用ください。

▶ 10月31日(日) 15:00 開演

ズービン・メータ指揮 イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団

※上中庁舎 12:15 発

※三方庁舎 12:35 発

▶ 11月25日(木) 19:00 開演

ショパン生誕200周年 ディア・ショパン ～フレンチピアノの系譜～

※上中庁舎 16:15 発

※三方庁舎 16:35 発

■定員

各回先着50名(嶺南全域)

■申し込み

往復はがき、FAXまたはメールで、住所・氏名・年齢・電話番号・バス乗車日・乗車地を明記して、お申し込みください。

※各公演での鑑賞などには別途コンサートチケットを購入する必要があります。詳しくはお問い合わせください。

●問い合わせ

福井県教育庁文化課

TEL 0776-20-0582 FAX 0776-20-0672

メール bunka@pref.fukui.lg.jp

案内

宝くじは町内で購入を

新市町村振興宝くじオータムジャンボの収益金は、明るく住みよいまちづくりに使われます。町内での購入をお願いします。

■オータムジャンボ

1等・前後賞合わせて2億5千万円
＜昨年より5千万円増額！＞

■発売期間

9月27日(月)～10月19日(火)まで
売り切れ次第発売終了。

●問い合わせ

(財)福井県市町村振興協会
TEL 0776-57-1633



案内

行政相談週間

毎日の暮らしの中で、行政に対する意見や要望、苦情はありませんか。

行政相談は、行政相談委員が相談を受け、相談者と行政の間になって、公正・中立な立場から問題の解決をお手伝いします。相談は無料で、秘密は固く守られます。

10月18日(月)～24日(日)は、行政相談週間です。

■10月の行政相談日程

・定例相談

12日(火) 9:00～12:00 三宅公民館

19日(火) 9:00～12:00 地域福祉センター泉

・巡回相談

19日(火) 9:00～12:00 地域福祉センター泉

13:00～16:00 中央公民館

13:00～16:00 鳥羽公民館

20日(水) 9:00～12:00 西田公民館

13:00～16:00 瓜生公民館

21日(木) 13:00～16:00 熊川公民館

22日(金) 13:00～16:00 野木公民館

■行政相談委員

江戸道男さん(横渡)

田中正之さん(神谷)

●問い合わせ

企画情報課 TEL 45-9110



無料 相談会

10月1日は「法の日」です。法の日は、法を尊重し、法によって基本的権利を擁護し、法によって社会秩序を確立する精神を高めることを目的として定められています。

法務省では、無料相談所の開設などを推進し啓発活動を実施しています。

項目	日時	会場	主な内容	問い合わせ
行政書士 無料相談会	10月1日(金) 13:30～15:30	三方ショッピングセンター レピア	遺言、相続	福井県行政書士会敦賀支部 (Tel 21-8415)
	10月1日(金) 10:00～16:00	小浜商工会議所		福井県行政書士会小浜支部 (Tel153-0081)
司法書士 無料相談会	10月9日(土) 10:00～16:00	敦賀商工会議所 小浜商工会議所	不動産相続・売買・ 登記、成年後見	福井県司法書士会 (Tel 0776-30-0001)
土地家屋調査士 無料登記相談会	10月9日(土) 10:00～16:00	敦賀商工会議所 小浜商工会議所	土地境界、地目変更、 分筆登記、建物登記	福井県土地家屋調査士会 (Tel 0776-33-2770)
無料法律相談会	10月24日(日) 10:00～16:00	小浜市総合福祉 センター	法律に関すること	法テラス福井(Tel 050-3383- 5475) 定員は50人で10月22 日(金)までに予約が必要

上中⁺病院

院長就任のごあいさつ

若狭町国民健康保険
上中病院 院長

岡本 敏幸（内科医）



9月1日より上中病院の院長に就任いたしました。

平成9年6月に当院に赴任してきてから今日に至るまで、在宅医療も含めた地域の「かかりつけ医」として、常に患者様の立場に立った思いやりのある全人的医療に取り組んでまいりました。

これからは、病院全体の運営に取り組み、

新しい上中病院のあり方や将来構想などを模索しつつ、自然体にて職務を遂行してゆく所存でございます。

ご存知のとおり、昨今の医療を取り巻く環境は非常に厳しく、地域医療の崩壊が叫ばれております。特に地方の医師減少や財政難に伴って、公立病院が縮小・廃院に追い込まれております。

当院でも、この数年、医師・看護師不足の影響を受け、患者数の減少に伴い、厳しい運営状況になってきております。

このような中で、今後も、各医療機関との連携を強化するとともに、各種施設や事業所と協力し合いながら、医療・看護・介護のいずれの分野においても良質なサービスが提供できるよう職員一同努力して参りますので、皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

募集

福井ふるさと百景



福井県では、「福井ふるさと百景」として、身近にあるすばらしい景観を募集しています。

観光地だけでなく、身近にある、暮らしの中の様々な景観が対象です。お気に入りの場所、守りつづけたい風景をぜひご応募ください。

■募集内容

「福井ふるさと百景」の候補となる若狭町の身近にある様々な景観を募集します。

- ①建造物 ②町並み ③水辺・海岸 ④田園・里地・里山 ⑤イベント・伝統行事 ⑥工業団地や工場などの産業風景 ⑦景観保全の活動 ⑧その他

■募集締切

11月5日（金）

■応募資格

どなたでも、一人何点でも応募できます。

■応募方法

三方庁舎や上中庁舎、各地区公民館に備えてある応募用紙に必要事項を記入し、写真（デジタル画像はプリントアウトしたものとデータ）と一緒に（写真1点につき応募用紙1枚）に、メール、郵送または持参してください。

■写真サイズ、写真加工

サービス版(83×117mm)程度のもので、無修正・無加工のものに限ります

■選定

応募いただいたものを選定し、「福井ふるさと百景」候補として福井県に提出します。

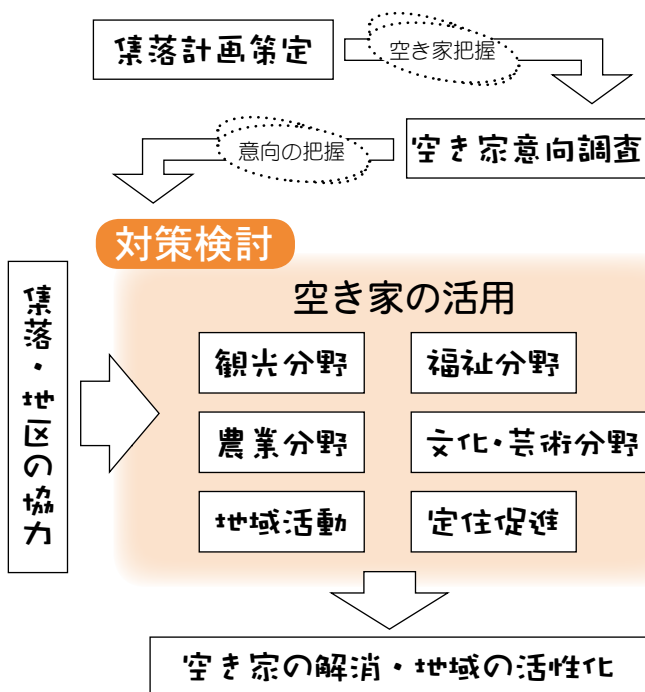
■注意事項

- ・写真コンテストではありませんので、写真そのものに優劣をつけるものではありません。
- ・提出いただいた写真の著作権は、若狭町に帰属しますのでご了承ください。
- ・応募いただいた写真やデータは返却できませんので、ご了承ください。

■応募先・問い合わせ

〒919-1393 若狭町中央1-1 若狭町政策推進課
TEL 45-9112 FAX 45-1115
E-mail : seisaku@town.fukui-wakasa.lg.jp

空き家（留守宅）の有効活用を いっしょに考えましょう



町内には、数多くの空き家（留守宅）が存在します。

町では今年度、地域づくり室を設け、空き家（留守宅）活用意向調査を実施するなど、空き家の対応に取り組んでいます。

空き家は、長年放置されると、防災・防犯の観点から地域課題となる場合が出てきます。

しかし一方で、空き家を定住対策や福祉・観光の分野で活用するなど、有効な資源として活用することも可能です。

課題とせず、資源として活用していくためには、地域のみなさんの協力が不可欠です。

みなさん、いっしょに有効活用を考えていきましょう

●問い合わせ

政策推進課 TEL 45-9112

情報BOX

平成 23 年度の

保育所入所児の申し込みを受け付けます

■受付期間

10月4日（月）～29日（金）（土・日・祝日を除く）

■入所対象

親の仕事などの都合により、家庭で保育できないお子さま

■受入年齢

☆0歳～5歳児・・・ののほな保育園、梅の里保育園
（産休明け（生後57日目）から入所を受け入れます）

☆1歳～5歳児・・・みそみ保育所、明倫保育所、中央保育所、気山保育所、岬保育所、とばっ子保育園、わかば保育園、三宅保育所
（1歳児から入所を受け入れます）

■申し込み方法

保育所などにある申し込み書に必要事項を記入し、入所希望の保育所または子育て支援室に提出してください。

■その他

年度当初（4月）からの入所ではなく、年度途中に入所希望の場合も、今回の受付期間に申し込みをしてください。



●問い合わせ

子育て支援室 TEL 62-2704

休日

総合健診のお知らせ



ご自身の健康を考える機会として、特定健康診査とがん検診が1日で受けられる総合健診をぜひご利用下さい。

特定健康診査では自覚症状が無いまま進行する腎臓病を見つけることができるe-GFR検査など健診内容が充実しています。

★当日は混み合いますので、都合のつく方は、10/13(水)(三方保健センター)、10/22(金)(パレア若狭)での健診をお勧めします。

●申し込み・問い合わせ
健康課 TEL 62-2721

会場：11/3(祝)・三方保健センター、11/7(日)・パレア若狭

健診・検診の種類	料金	実施日	受付時間	実施時間	事前申し込み
【胃がん検診】 (バリウム造影)	1,000 円	11/3(祝) 11/7(日)	7:30 ~ 10:30		必要
【肺がん・結核検診】 (胸部レントゲン)	500 円	11/3(祝) 11/7(日)	7:30 ~ 11:00		必要
【喀痰検査】 (肺がんをみる)	500 円				
【特定健康診査】 (身長体重測定、血圧、血液検査、 尿検査、心電図、眼底検査)	※1	11/3(祝) 11/7(日)	7:30 ~ 11:00		必要 (当日申し込み可)
【肝炎検査】※2	500 円				
【前立腺がん検査】 (50歳以上の男性)	500 円				
【乳がん検診】(40歳以上女性) (視触診・マンモグラフィ)	1,000 円	11/3(祝) 11/7(日)	7:30 ~ 10:30	9:00 ~ 10:30	必要
【子宮がん検診】(20歳以上女性) (別途個別検診あり)	1,000 円	11/7(日)のみ	7:30 ~ 10:30	9:00 ~ 10:30	必要
【大腸がん検査】 (便潜血反応検査)	500 円	11/3(祝) 11/7(日)	※3 7:30 ~ 11:00		必要
【骨密度測定】 (かかとの骨で測定)	1,000 円	11/3(祝) 11/7(日)	7:30 ~ 11:00		必要 定員 50 名
【歯の健診】 (歯周病)	無料	11/3(祝) 11/7(日)	7:30 ~ 10:30	8:30 ~ 10:30	必要 (当日申し込み可)

※1 ご加入の健康保険組合により異なります。

※2 肝炎検査は、今年度 40 歳から 74 歳を迎え、過去に肝炎検査経験の無い方が対象です。

※3 健診当日に受付にて検体を回収します。



料金減免制度

★今年度(平成 22 年 4 月 1 日~平成 23 年 3 月 31 日まで)、40 歳・50 歳・60 歳を迎える方は、特定健康診査以外の検査は無料です。また、30 歳・39 歳を迎える方は特定健康診査のみ無料です。

★75 歳以上の方は、無料です。※ただし、前立腺がん検査、骨密度測定は有料になります。

★生活保護、町民税非課税世帯の方は無料です(特定健康診査については有料の場合もあります)。



健診日の 1 週間前までに電話などでお申し込みください

- ・申し込みのあった方に、当日必要となる問診表などをお送りいたします。
- ・特定健康診査を受診される 40 歳以上の方は当日必ず受診券と健康保険被保険者証(国保・政管健保・組合等)を持参してください。
- ・特定健康診査での自己負担金、受診券の取り扱いは加入されている保険組合により異なります。
- ・各種がん検診は、住民の方ならどなたでも受診できます。

個別

がん

検診のご案内



9月から、医療機関でも個別に「がん検診」が受けられるようになりました。

今までの集団検診と同じ内容での検診が可能となります。

●申し込み・問い合わせ

健康課 TEL 62-2721

■受付期間

9月1日～平成23年1月31日まで

■申し込み・受診手順

まず、健康課へ電話で申し込みください。健康課から受診券が届いたら、検診実施医療機関へご自身で申し込みます。

料金減免制度

次の方は無料となります。

- ①平成22年度中に、40、50、60歳になる方
- ②75歳以上の方
- ③生活保護、町民税非課税世帯の方
- ④クーポン券対象の方

検診の種類	自己負担	検診内容
【肺がん・結核検診】 (胸部レントゲン)	500円	レントゲン
【喀痰検査】 (肺がん検査)	500円	自宅で3日分の痰を取り郵送
【胃がん検診】 (胃レントゲン(バリウム検査))	1,000円	レントゲン
【大腸がん検診】 (便潜血反応検査)	500円	2日分の便を取り提出
【乳がん検診】 (視触診・マンモグラフィ検査)	1,000円	40歳以上女性対象 40歳代は視触診・レントゲン
【子宮がん検診】 (子宮頸部検査)	1,000円	20歳以上女性対象 (細胞採取・双合診・細胞診)

情報BOX
ニセ

文芸ひろば

冠句

若狭町冠句の会

変わる町明日の若狭は何彩に
奥座敷歴史を変えた肚と肚

池上 三笑(三生野)
福谷 残柿(三田)

川柳

ほつと川柳

帯結びボンと女の出来上り
縁結び神も横向く前も向く
夕べには感謝一ぱい深呼吸
一呼吸置いて名案湧いてくる

山田 和枝(倉見)
井口 善弘(田井)
中塚よしゑ(脇袋)
堀口 光江(兼田)

川柳湖畔

短歌

上中短歌会

剪定せしさつきの葉くず池の面の
鯉の動きにともない動く
ユーカリの剥がれゆく樹皮
つらなりて降りくる雨に今落ちむとす

玉井 富枝(三宅)
岡本小百合(安賀里)
孫連れて佐久間艇長記念館
巡れば遺書に心打たれぬ
耐へがたき残暑の庭にいとけなき
蟬のこゑの微かに聞こゆ

かをり歌会

今井きみ子(南前川)

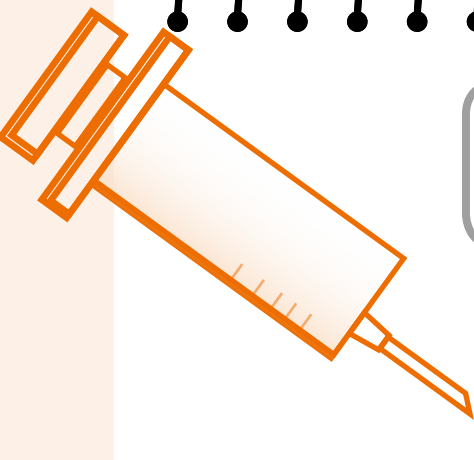
俳句

やよい俳句会

湖の子へポート操るすべ教ふ
螢火のみどりにそまる手指かな
鳴く声を天に還しぬ秋の蟬
吟詠す無心の聲や秋の蟬

小堀 義弘(鳥浜)
山口 容子(倉見)
原田 想子(大鳥羽)
松宮 保人(大鳥羽)

源流・つくし俳句会



インフルエンザ

予防接種

始まります

10/10
中旬 Start

10月中旬からインフルエンザの予防接種が始まります。
一般的に、接種費用は3,000円～3,600円の見込みです。
医療機関によって開始日が異なりますのでお問い合わせください。

3価 ワクチン

今年のインフルエンザワクチンは、従来の季節性インフルエンザワクチンと、昨年流行した新型インフルエンザワクチンの両方が入った「3価」ワクチンと呼ばれるものになります。

優先順位 なし

昨年のように年齢や健康状態によるワクチン接種優先順位はありません。各自で病院にお申し込みください。希望者は自己負担で接種することができます。

接種費用を助成します

実施期間：平成22年10月中旬
～平成23年3月31日

町では次の方を対象として、インフルエンザ予防接種費用を助成します。
対象の方には、10月中旬に接種券を発送します（※届かない場合はお申し出ください）。

高齢者の方

対象者：接種をする日に65歳以上の人、
心臓・呼吸器系に障害のある60歳～64歳までの人
接種方法：接種券と予防接種予診票・予防接種にかかるお金と保険証を持って医療機関で接種を受けてください
自己負担額：2,000円（今年度は新型インフルエンザとの混合ワクチンのため、例年より高くなります）

低所得者の方

対象者：若狭町に住所がある生活保護世帯、非課税世帯の人
接種方法：接種券と保険証（子どもの場合は母子健康手帳）を持って医療機関で接種を受けてください
自己負担額：なし（全額助成）

●問い合わせ 健康課 TEL 62-2721

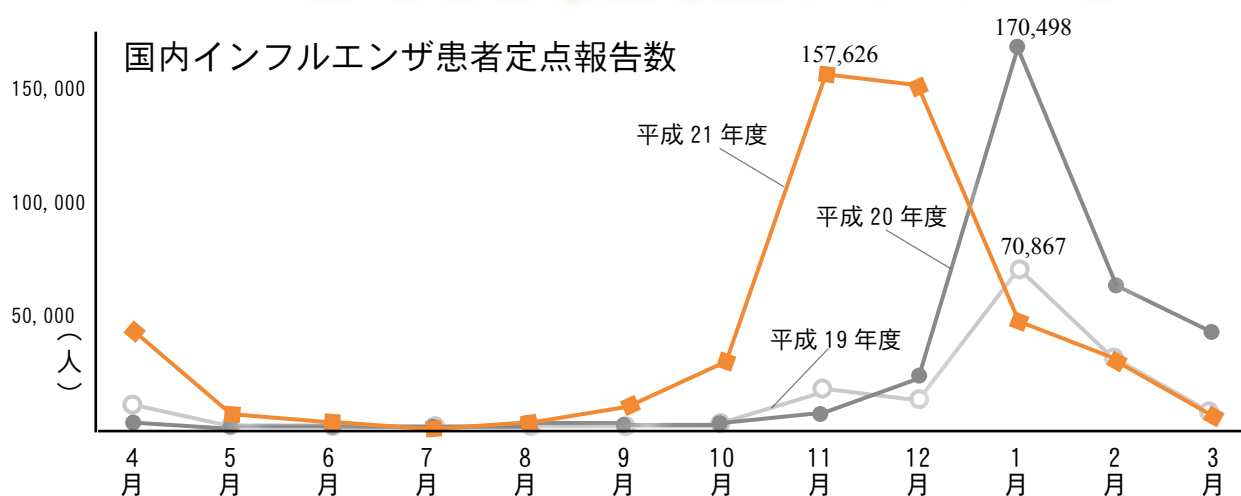


すまいる

子育て・介護・健康・食育

●問い合わせ
健康課 TEL 62-2721

インフルエンザの 流行に備えよう



例年、インフルエンザ患者数は、1月～2月に
かけてピークを迎えます。

これは、①気温が低く乾燥した冬は、空気中
に漂うウィルスが長生きできるため、②冷たく
乾燥した空気で鼻・のどの粘膜が弱っているた

め流行するといわれています。昨年は新型のウィ
ルスが現れたため、例年より早い11月にピーク
を迎え、患者数も大きく増加しました。

その後は徐々に患者数は減少し、世界的大流
行（パンデミック）は終息に向かっています。



新型 → 季節性

昨年、40年ぶりに世界的大流行を引
き起こした新型インフルエンザウィ
ルス（H1N1型）は、今後何年にもわたり、季節
性インフルエンザウィルスとして感染を引き起
こす可能性があります。



昨年の死亡者数 198 人

昨年の新型インフルエンザによる死
亡者数は全国で198人、福井県で2人、
重傷者数は全国で1,568人、福井県で219人
でした。入院患者は小児、小中学生、死亡者は高
齢者が多いのが特徴でした。



感染と感染拡大を防ぐ方法

1. 咳エチケット

咳やくしゃみが出るときはマスクを着用する。
マスクがないときは、ティッシュ・ハンカチ・
袖口などで口や鼻を覆い、手のひらでは押さ
えない。口を押さえた手や腕を洗い、洗う前
は物に触れないよう注意する。

できるかぎり人から1～2m以上離れたり、
人のいないほうに顔を向ける。

2. 手洗いは、石鹸と流水で30秒以上

3. 人ごみは避ける

4. 規則正しい生活やバランスのとれた食事など で体力や抵抗力を維持する。

すまいる

キラリ



のののはなっ子

のののはな保育園

保育所（園）を紹介するコーナーです。

子どもたちはどんな遊びや生活をしているのでしょうか。

また、保護者の方は保育に何を求めているのでしょうか。



◎ 歳児保育

核家族化の進展や女性の就業意欲の高まりなどにより、若狭町では共働き家庭の割合が全国平均より高い状態が続いています。子育てと仕事を両立するには多様な保育サービスが求められており、町では産休明けの幼児を対象として、平成16年からののののはな保育園で0歳児保育を実施しています。

少子化で兄弟や近所に同年代の子どもが少なくなっている中、月齢の近い幼児が集う場として、また年長児などにとっては赤ちゃんに接する機会が得られ、人に対するやさしい気持ちが生まれるなど、年下の子をいつくしむ心が育っています。



▲ 0歳児と過ごす年長児



離乳食・食育



▲ 月例や食材にあわせた給食

「食」は子どもの健やかな成長を育むうえでは欠かせない要素であり、年代に適した食習慣を身につけることが大切です。

保育園では、昆布やかつおなど天然の素材や旬の食材から得られる風味や食感を大切にして、バランスの良い給食の提供に努めています。

特に離乳食では、月齢や食材にあわせて、すりつぶしたり、裏ごししたり、素材そのものの栄養や味を損なわず、引き出すよう工夫しています。



お父さんの保育士体験



▲小学校のプールで大はしゃぎ

ののほな保育園では、お父さんと園児が力いっぱい遊ぶ「お父さんの保育士体験」を実施しています。

お父さんたちが保育士になったつもりで子どもたちと接する中で、子どもたちは、日頃の保育園生活では関わりの少ない大人の男性と過ごせることが貴重な体験となっています。

力があり、おおらかに接するお父さんたちに子どもたちは大喜びで、背中に飛び乗っていたり、体を大きく大胆に使った遊びもできます。

お父さんたちからも、家ではなかなかゆっくりと相手ができない子どもたちと思う存分過ごすことができると好評で、次回開催を望む声をたくさんいただいています。

平成 17 年に策定された若狭町次世代育成支援行動計画の策定にあたり、実施された「次世代育成支援に関するニーズ調査」で、自主的な活動への参加意向は「子どもをほかの子と一緒に遊ばせたり親子で楽しむ活動」とする回答が最も多く、8 割を超えていました（複数回答）。

▼砂場で川や池を作ってもらいました



▲大きな背中に飛び乗る子どもたち

キラリ保育



ののほな保育園 保護者会
会長 伊藤 円さん
(堤)

危険を覚える経験も必要

子どもは手をかけすぎると、自分で何もできなくなってしまう。例えば、日頃の遊びの中での少々のケガは、危険を覚える良い経験になると思います。

また、保育園にはおもちゃは必要ないが、ブランコやシーソーはあってもいいのでは？ 危険と隣合わせですが、そこでモノの仕

組みや遊びのルールを見つけてほしいですね。

それから、昔は保育所でウサギやニフトリを飼って世話をしていた。今の子どもたちにも動物愛護の気持ちも持ってほしい。

そして、友達を大切にしておいて年下の子を守ってあげる心を身につけてほしいと願っています。